

大阪大学医学部附属病院では、医学・医療の発展の為に様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、匿名化された患者さんの検査データや治療経過を使用いたします。この研究の内容を詳しく知りたい方や、これらの情報を利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡ください。

【研究科題名】 オマリズマブ不応の慢性蕁麻疹患者調査

【研究機関】 大阪大学医学部附属病院皮膚科

【研究責任者】 中川 幸延（皮膚科 助教）

【研究代表者】 秀 道広（広島大学皮膚科 教授）

【研究の目的】

オマリズマブを投与した難治性慢性蕁麻疹患者さんのうち、十分な効果が得られない不応例は約 10%と報告されており、その後の治療選択肢は未だ確立されていません。今回オマリズマブ不応例の検査データ、治療経過を集積することで、オマリズマブの効果予測因子を明らかにし、オマリズマブの効果がなかった患者さんに、オマリズマブ中止後の治療選択肢を提示することを目的とし、この研究を計画しました。本研究により、オマリズマブ後の有用な治療選択肢を提示することが出来る可能性があります。

【研究の方法】

匿名化された患者さんの情報を集積します。

カルテから使用する内容は、年齢、性別、検査結果（血液検査、皮膚テスト）、治療内容です。（個人を特定可能な情報は解析に用いません）

【研究の対象】

2016年9月1日から2020年4月1日までに当科を受診され、オマリズマブを使用した慢性蕁麻疹の患者さんで、2020年4月1日の時点でオマリズマブを3か月投与して明らかな効果が得られなかった慢性蕁麻疹患者さん

【研究の期間】

実施承認後～ 2022年4月1日

【共同研究について】

この研究は、他の病院や研究施設と共同で行っています。

共同研究施設として、主研究施設である広島大学医学部皮膚科の他に、

横浜市立大学医学部皮膚科

日本大学医学部附属板橋病院皮膚科

神戸大学医学部皮膚科

島根大学医学部皮膚科

があります。

広島大学医学部皮膚科に情報を集め、解析します（研究責任者 教授 秀 道広）。

【個人情報の取り扱い】

収集した検査データや治療経過は、名前、住所などの患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会などで発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護などに支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

大阪大学医学部附属病院皮膚科 中川 幸延

〒565-0871

大阪府吹田市山田丘2-2

Tel: 06-6879-3031